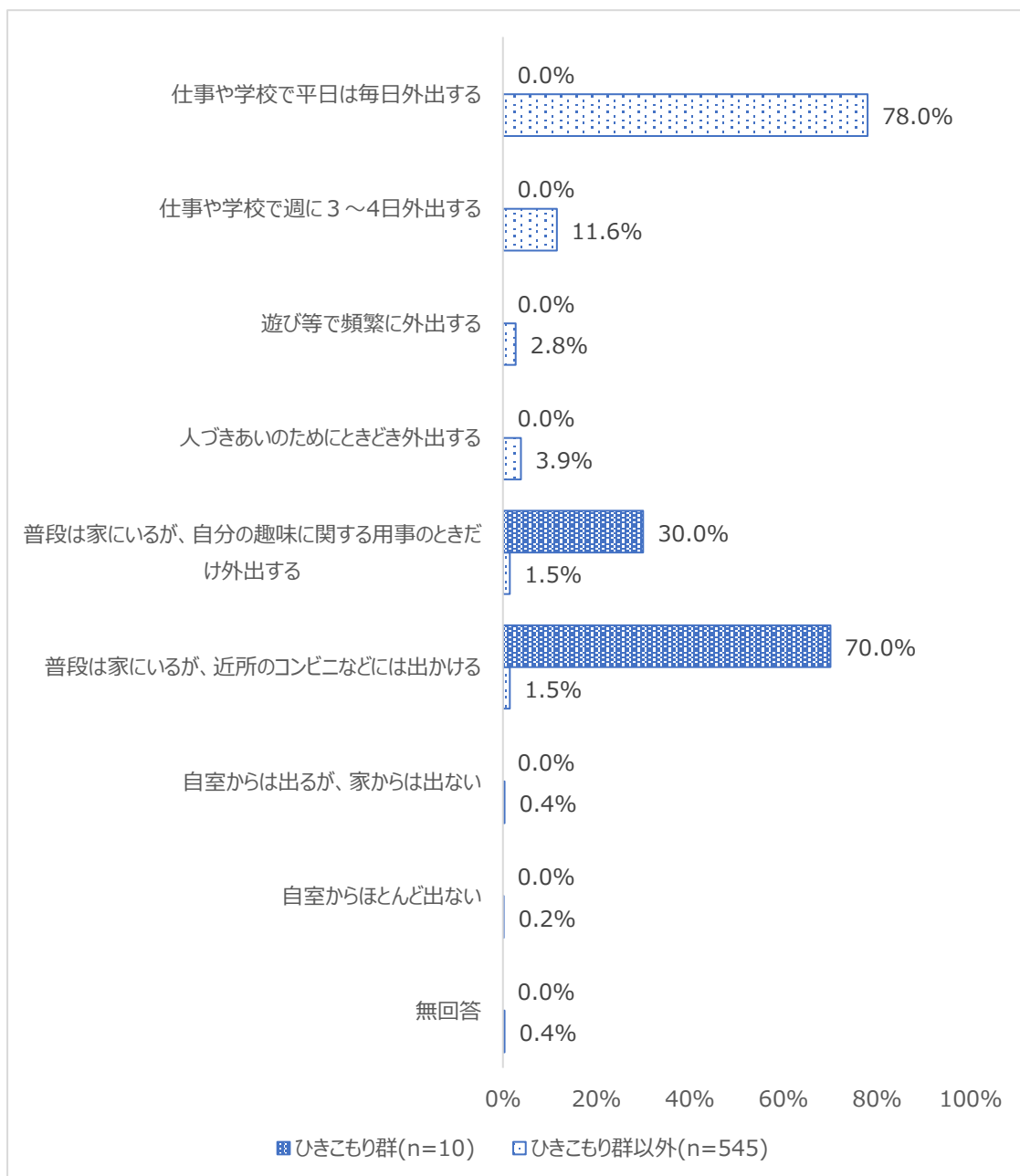


【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

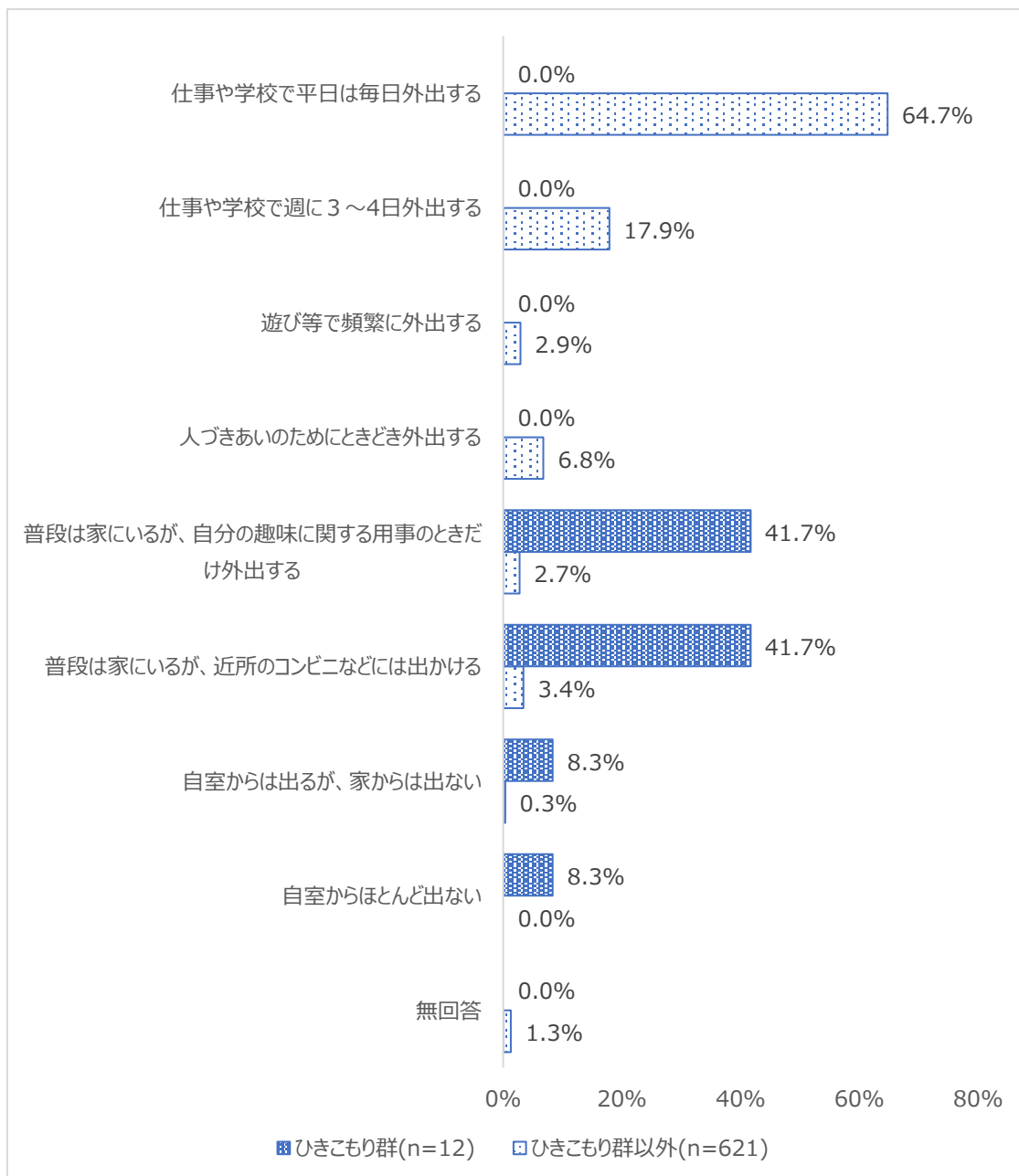
Q15 あなたは直近の 1 年間で、普段、どれくらい外出していましたか。（最もあてはまるものにひとつだけ○）



普段の外出頻度を聞いたところ、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合はひきこもり群で 70.0%、ひきこもり群以外で 1.5%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみだけ外出する」の割合は 30.0%、ひきこもり群以外で 1.5%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q15 あなたは直近の1年間で、普段、どれくらい外出していましたか。（最もあてはまるものにひとつだけ○）

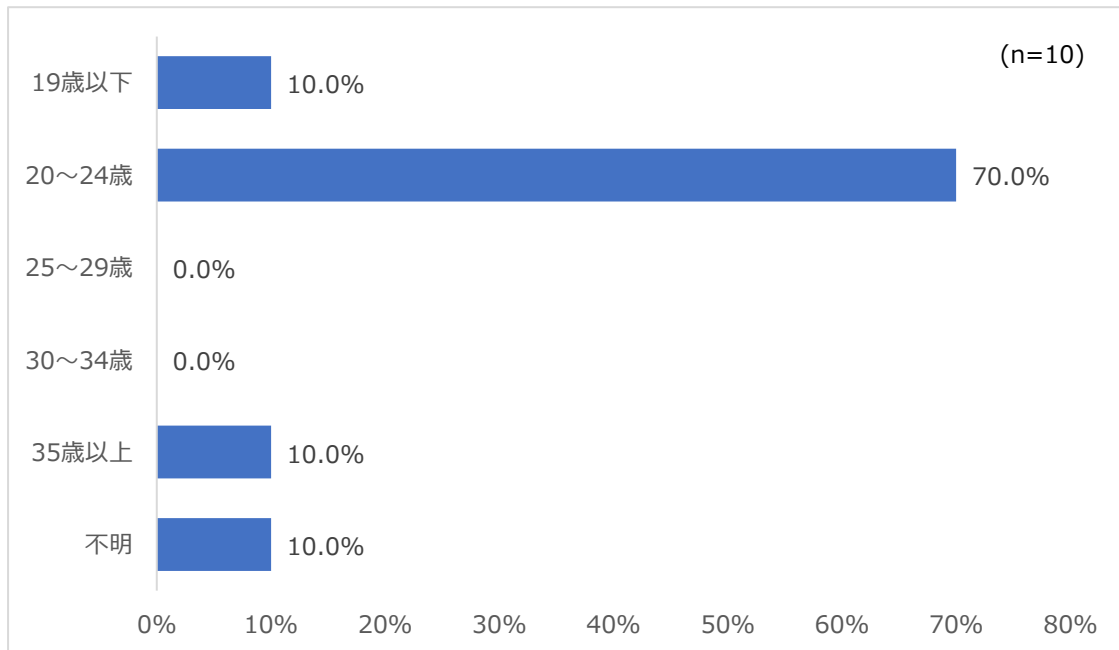


普段の外出頻度を聞いたところ、ひきこもり群で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみときだけ外出する」の割合はひきこもり群で 41.7%、ひきこもり群以外で 2.7%、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」の割合は 41.7%、ひきこもり群以外で 3.4%、「自室からは出るが、家からは出ない」の割合はひきこもり群で 8.3%、ひきこもり群以外では 0.3%、「自室からほとんど出ない」の割合はひきこもり群で 8.3%、ひきこもり群以外は 0.0%となっている。

Q16～Q27は、Q15において、外出頻度が低かった方のみが回答する項目である。その中でも、ひきこもり群に相当する方のみを集計結果について記載する。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

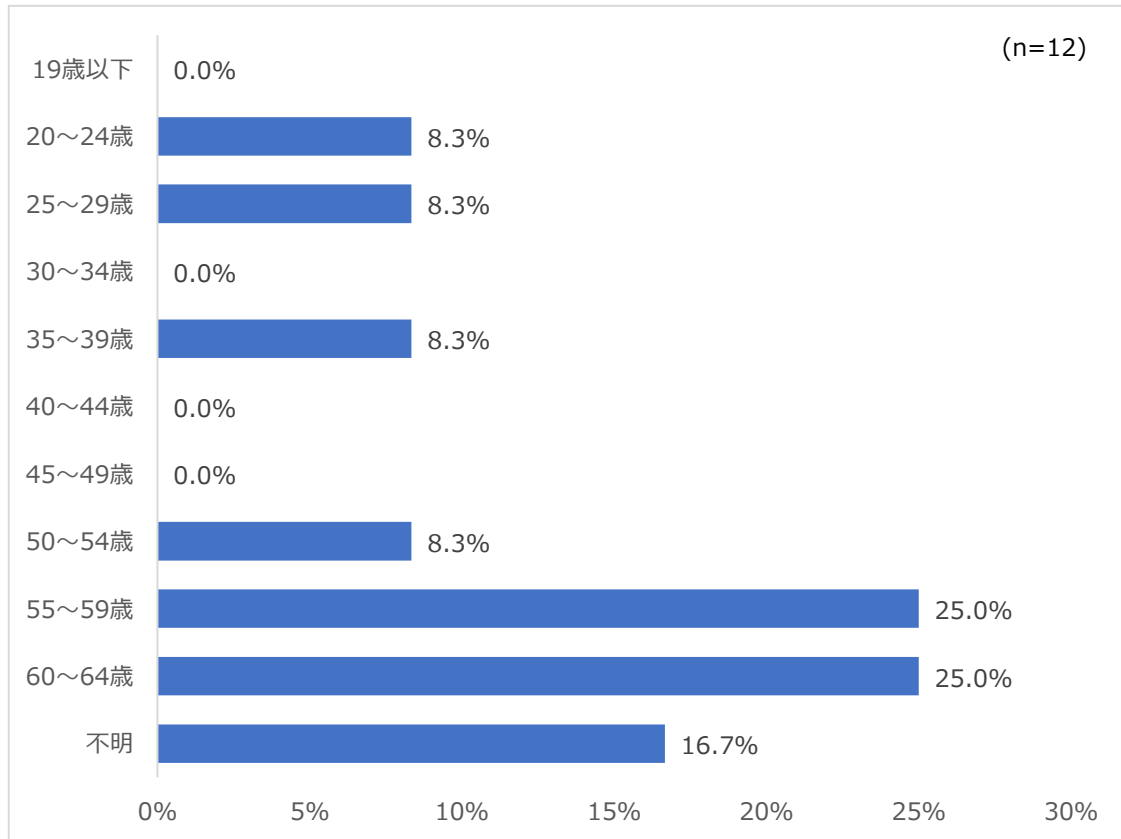
Q16 Q15の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。



Q15の状態になったのは、何歳の頃かについて聞いたところ、「20～24歳」の人の割合は70.0%、「19歳以下」「35歳以上」「不明」の人の割合はそれぞれ10.0%であった。

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

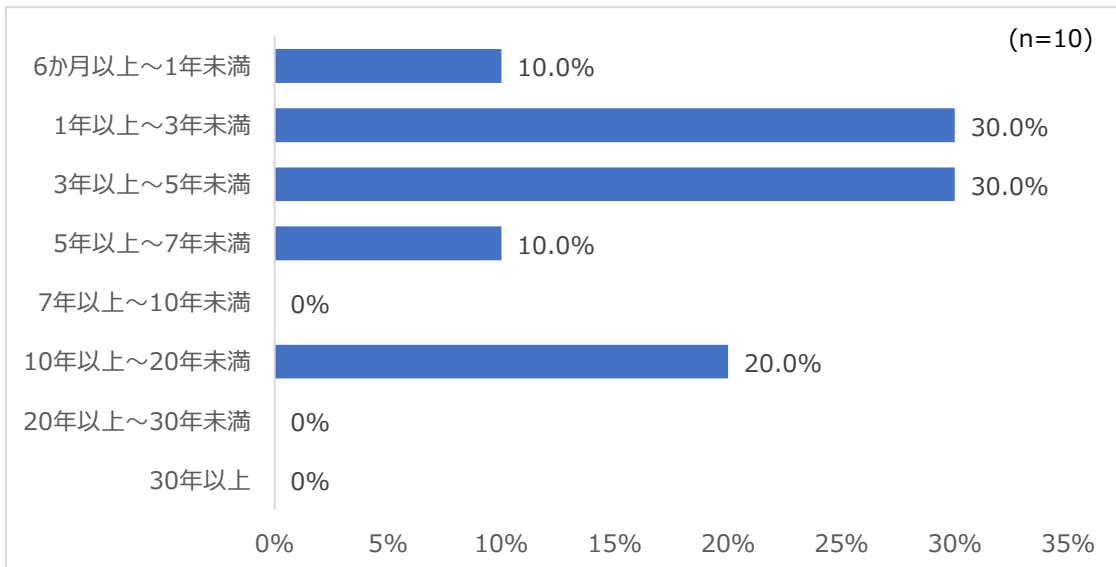
Q16 Q15 の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。



Q15 の状態になったのは、何歳の頃か聞いたところ、「55～59 歳」「60～64 歳」の人の割合はそれぞれ 25.0%、「不明」の人の割合は 16.7%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

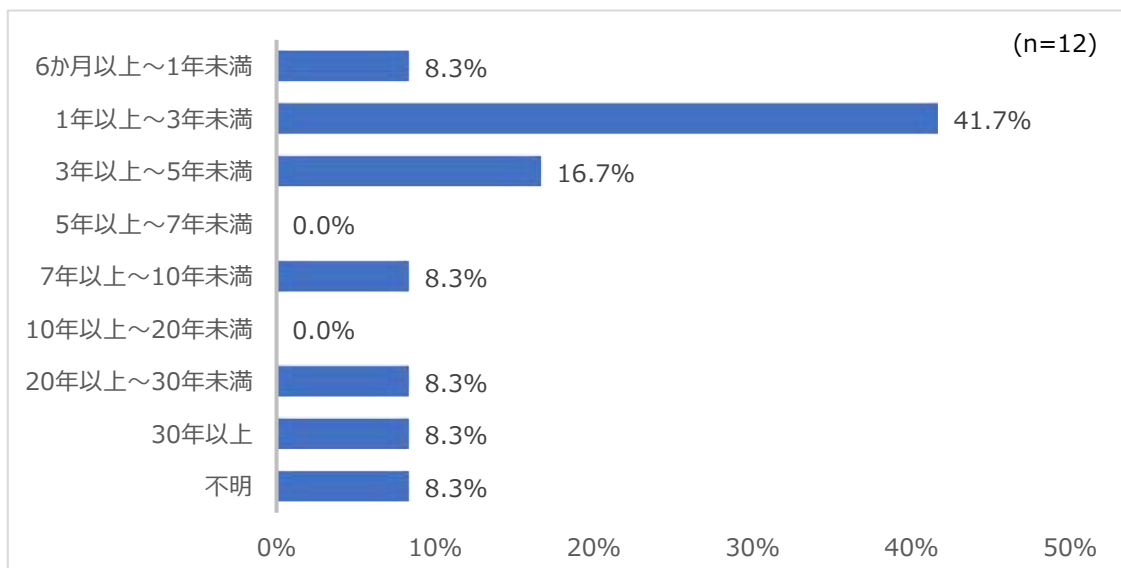
Q17 あなたがQ15の状態になってどのくらい経っていますか。（○はひとつだけ）



Q15の状態になってどのくらい経ったか聞いたところ、「1年以上～3年未満」「3年以上～5年未満」の割合はそれぞれ30.0%、「10年以上～20年未満」の割合は20.0%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

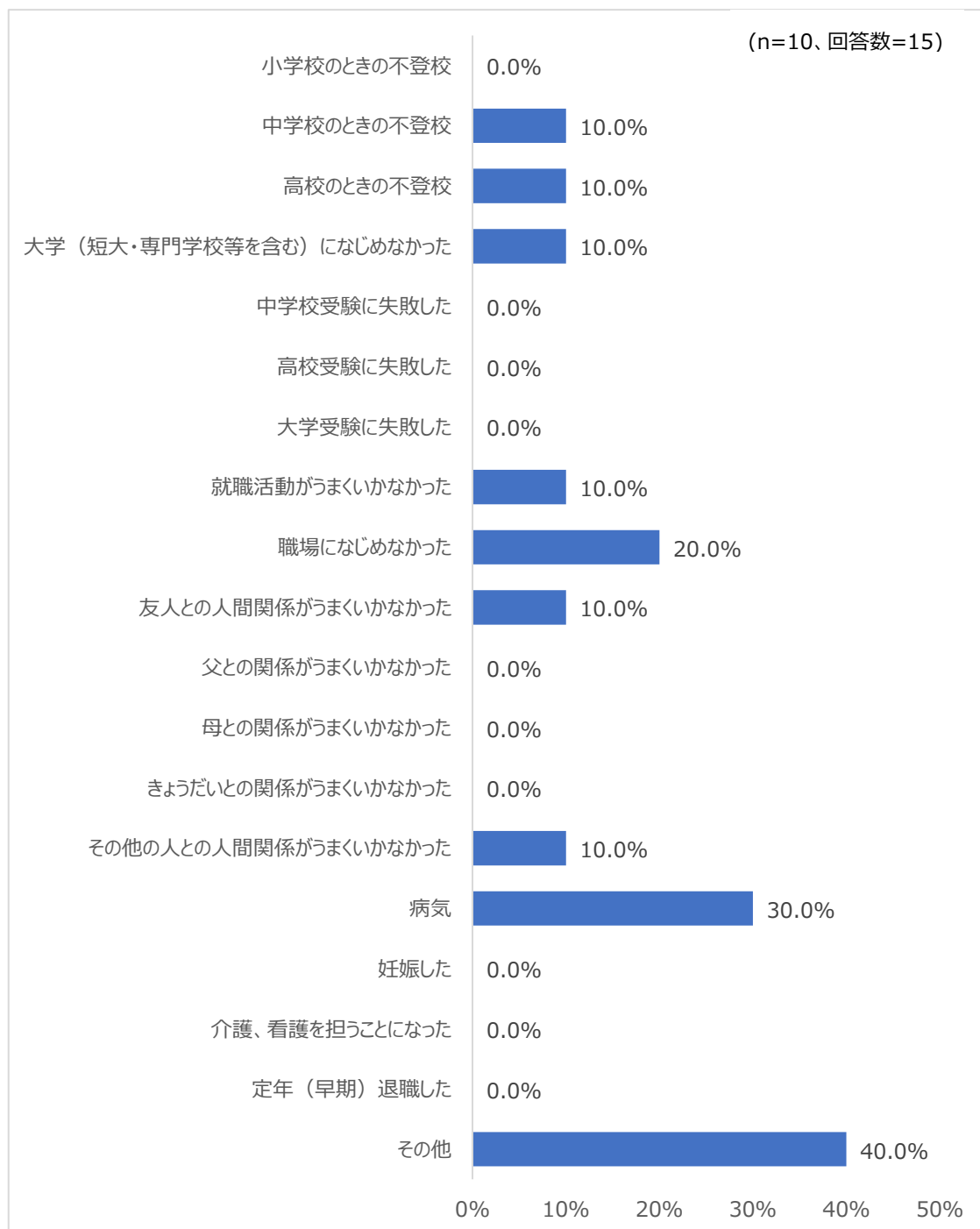
Q17 あなたがQ15の状態になってどのくらい経っていますか。（○はひとつだけ）



Q15の状態になってどのくらい経ったか聞いたところ、「1年以上～3年未満」の割合は41.7%、「3年以上～5年未満」の割合は16.7%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

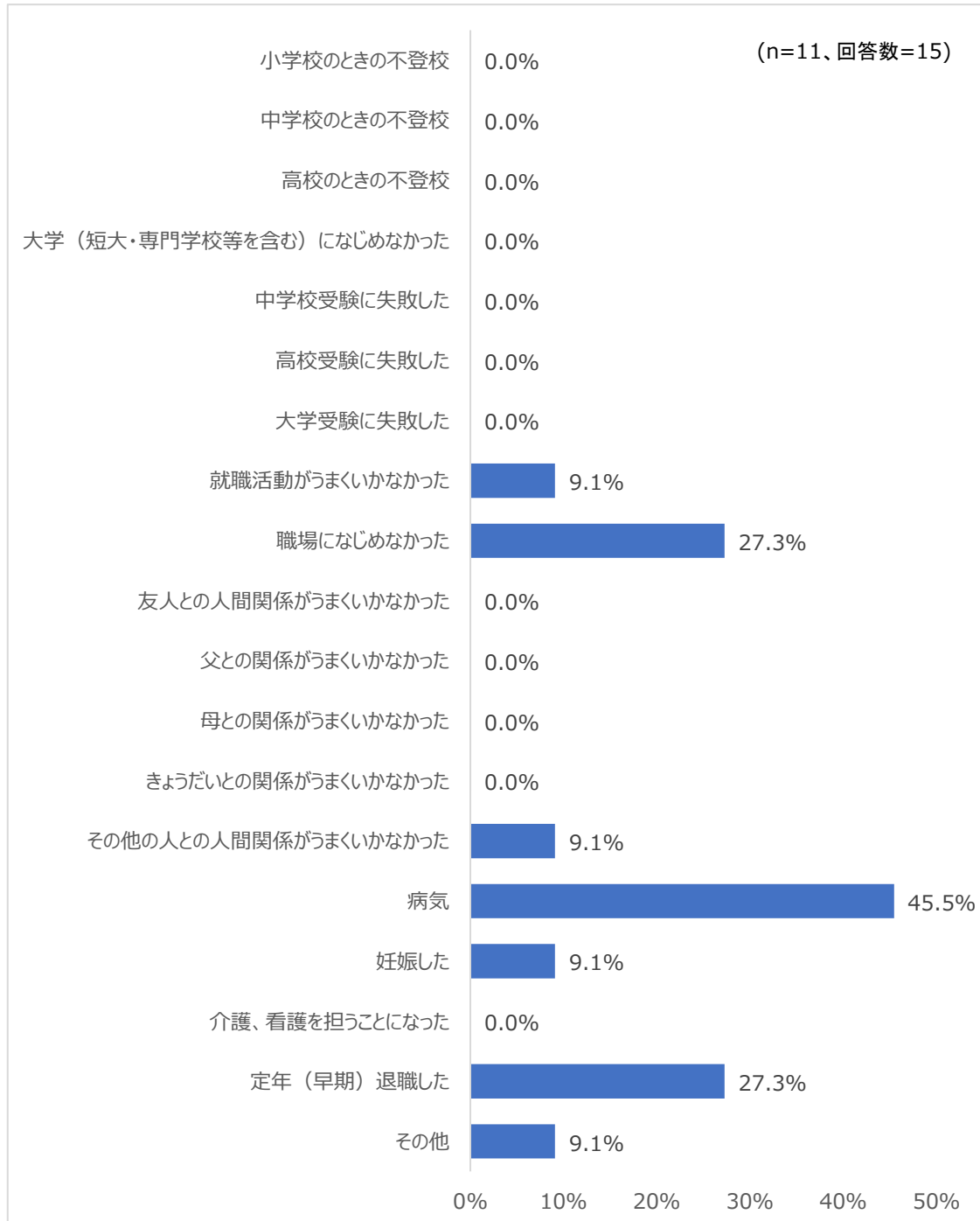
Q18 あなたが Q15 の状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



Q15 の状態になったきっかけを聞いたところ、「その他」の割合は 40.0%、「病気」の割合は 30.0% となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

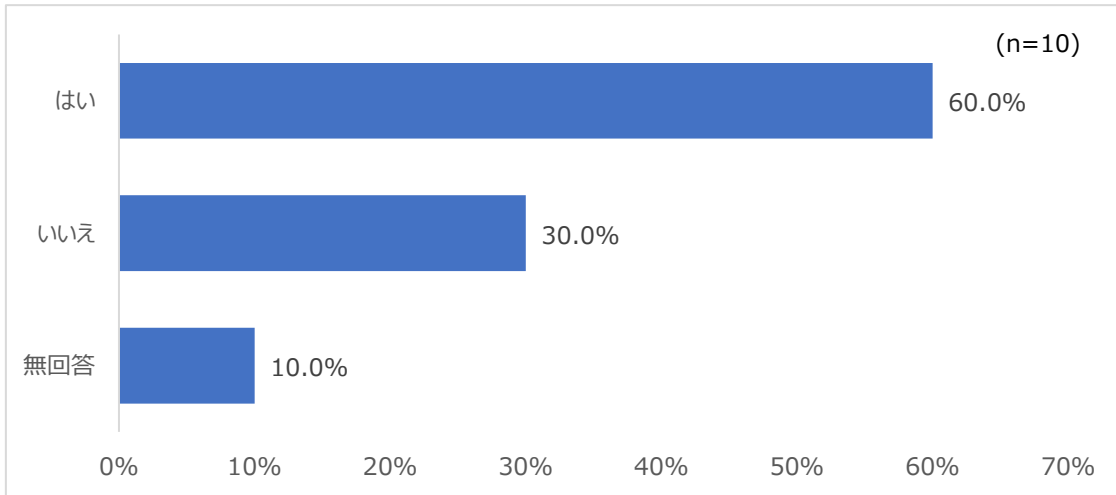
Q18 あなたが Q15 の状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



Q15 の状態になったきっかけを聞いたところ、「病気」の割合は 45.5%。「職場になじめなかった」「定年（早期）退職した」の割合はそれぞれ 27.3%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

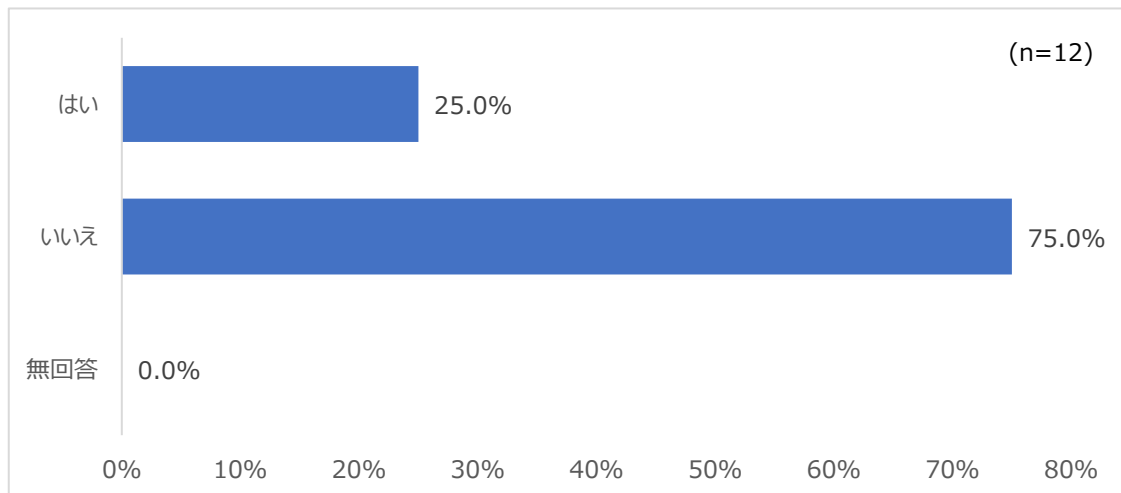
Q19 Q15の状態について、困ることはありましたか。(あてはまるほうに○)



困ることがあったかを聞いたところ、「はい」の割合は 60.0%、「いいえ」の割合は 30.0%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

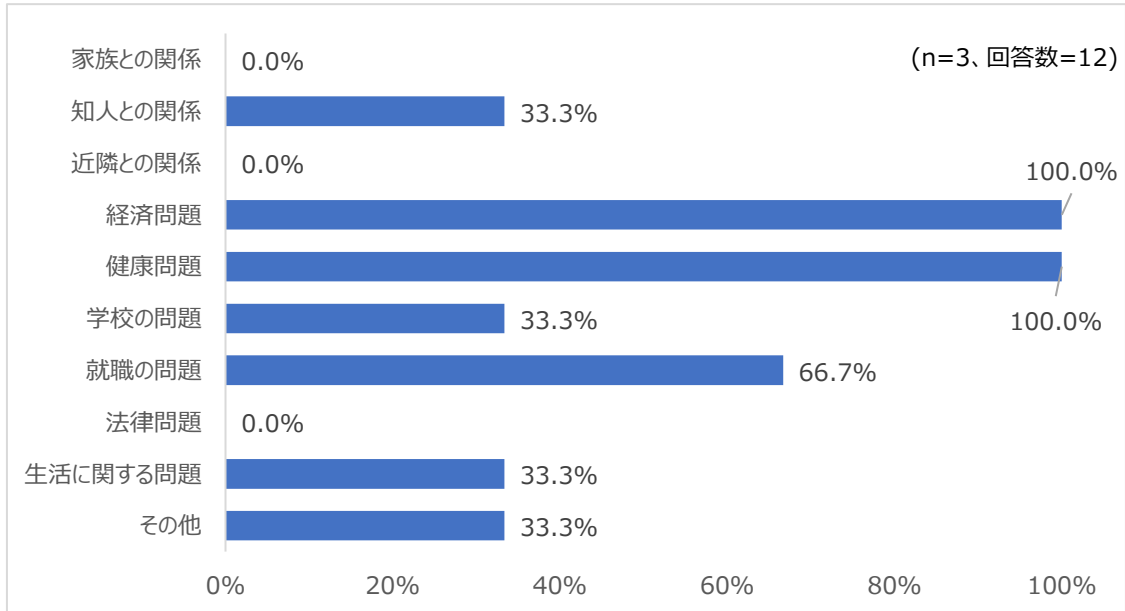
Q19 Q15の状態について、困ることはありましたか。(あてはまるほうに○)



困ることがあったかを聞いたところ、「はい」の割合は 25.0%、「いいえ」の割合は 75.0%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

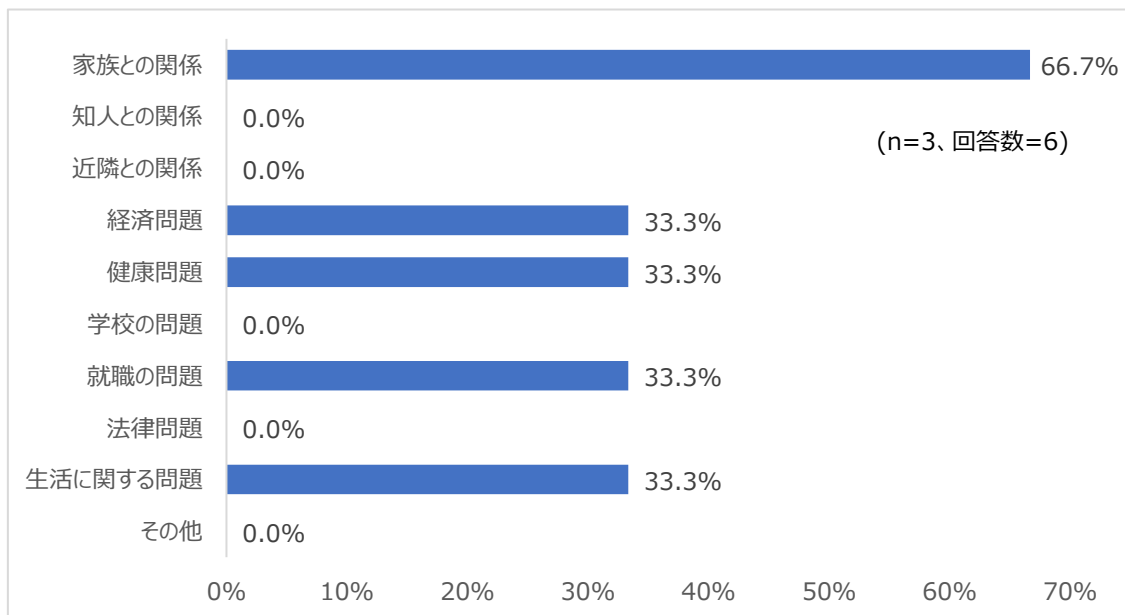
Q20 どういうことで困りましたか。あてはまるものすべてに○をしてください。



どういこと困ったかを聞いたところ、「経済問題」「健康問題」の割合は 100.0%、「就職の問題」の割合は 66.7%となっている。

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

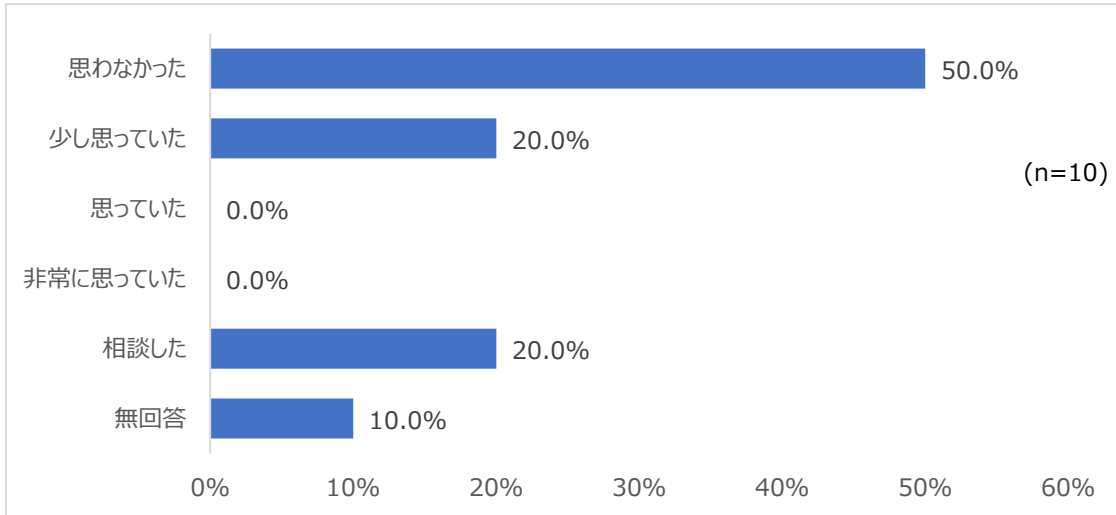
Q20 どういうことで困りましたか。あてはまるものすべてに○をしてください。



どういこと困ったかを聞いたところ、「家族との関係」の割合は 66.7%、「経済問題」「健康問題」「就職問題」「生活に関する問題」の割合はそれぞれ 33.3%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

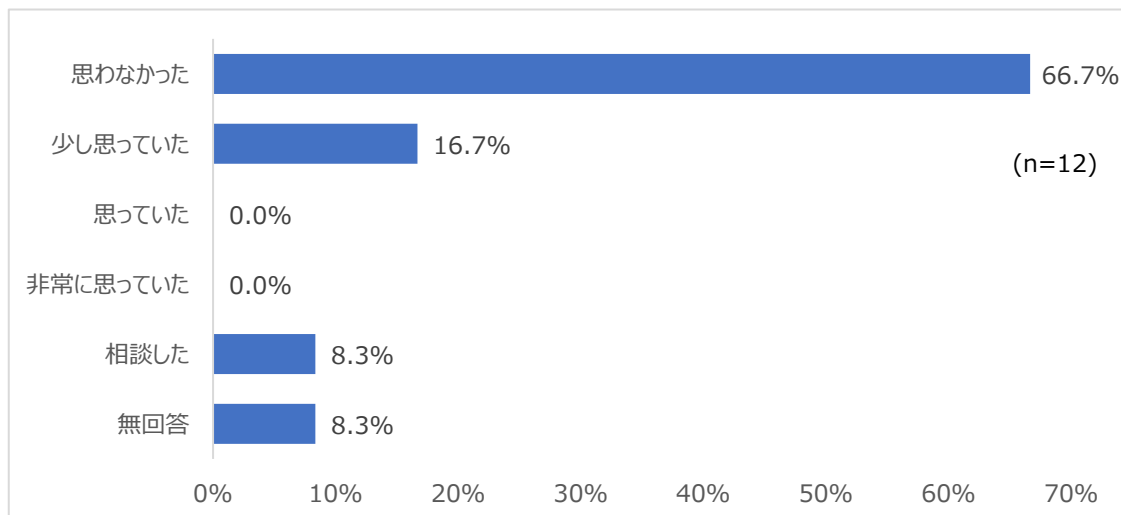
Q21 Q15 の状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したいと思いましたか。（○はひとつだけ）



相談機関・関係機関に相談したいと思ったかを聞いたところ、「思わなかった」の割合は 50.0%、「少し思っていた」「相談した」の割合は 20.0%となっている。

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

Q21 Q15 の状態について、あなたは相談機関・関係機関に相談したいと思いましたか。（○はひとつだけ）

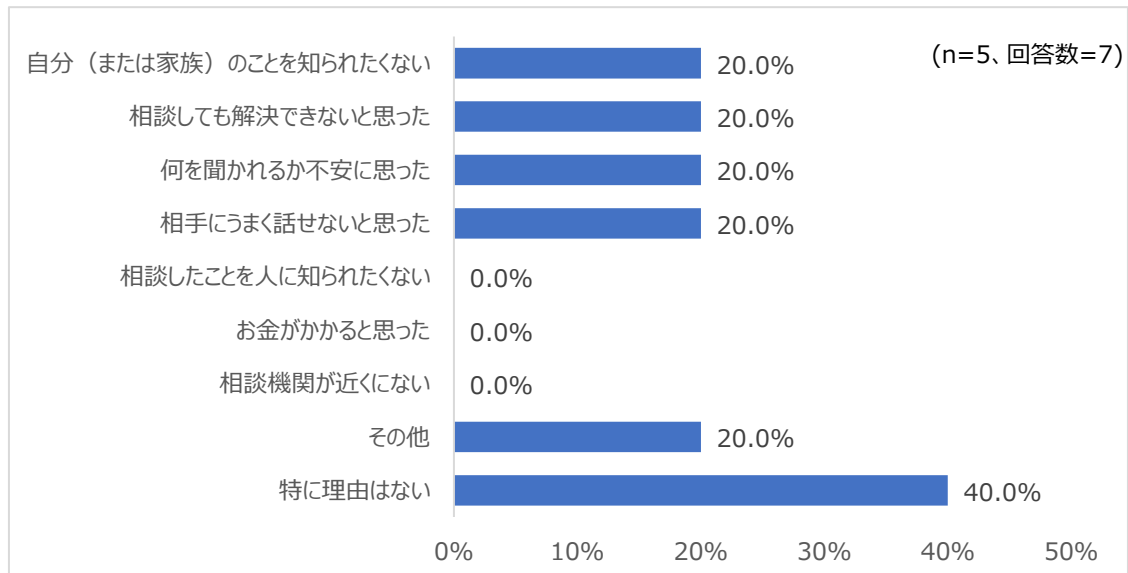


相談機関・関係機関に相談したいと思ったかを聞いたところ、「思わなかった」の割合は 66.7%、「少し思っていた」の割合は 16.7%となっている。

Q21 で「思わなかった」と答えた方だけの回答である。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

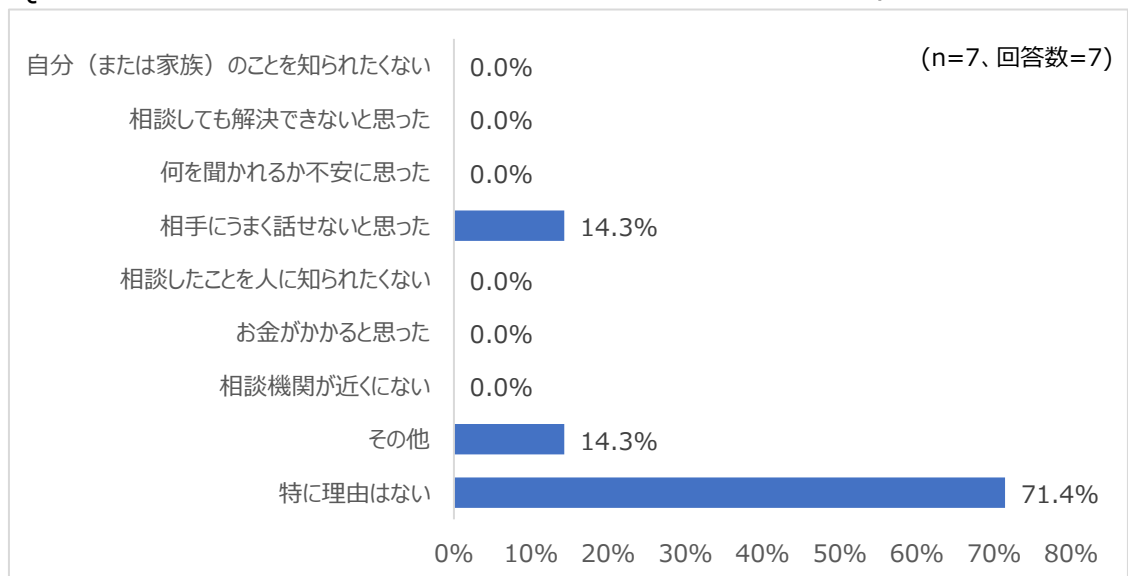
Q22 あなたが相談したいと思わなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）



相談したいと思わなかった理由を聞いたところ、「特に理由はない」の割合は 40.0%、「自分（または家族）のことを知られたくない」「相談しても解決できないと思った」「何を聞かれるか不安に思った」「相手にうまく話せないと思った」「その他」がそれぞれ 20.0%となっている。

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

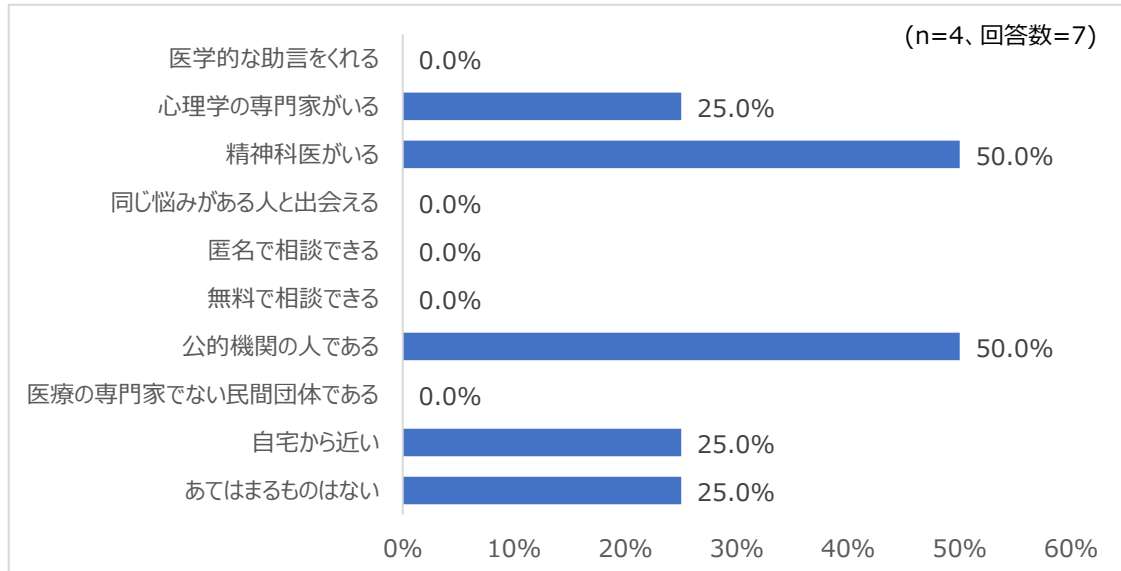
Q22 あなたが相談したいと思わなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）



相談したいと思わなかった理由を聞いたところ、「特に理由はない」の割合は 71.4%、「相手にうまく話せないと思った」「その他」の割合はそれぞれ 14.3%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

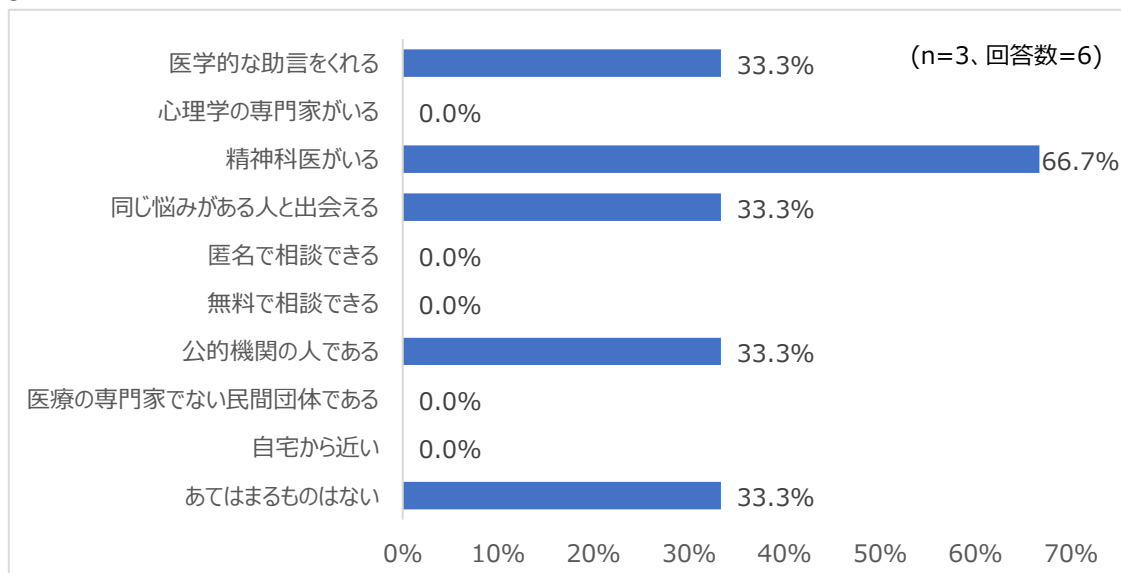
Q23 Q21 で「相談機関に相談したいと思っていた」等に○をつけた方にお聞きします。Q15 の状態について、あなたはどのような機関に相談したいと思いましたか。（○はいくつでも）



どのような機関に相談したいと思ったかを聞いたところ、「精神科医がいる」「公的機関の人である」をあげた人の割合はそれぞれ 50.0%、「心理学の専門家がいる」「自宅から近い」「あてはまるものはない」がそれぞれ 25.0%となっている。

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

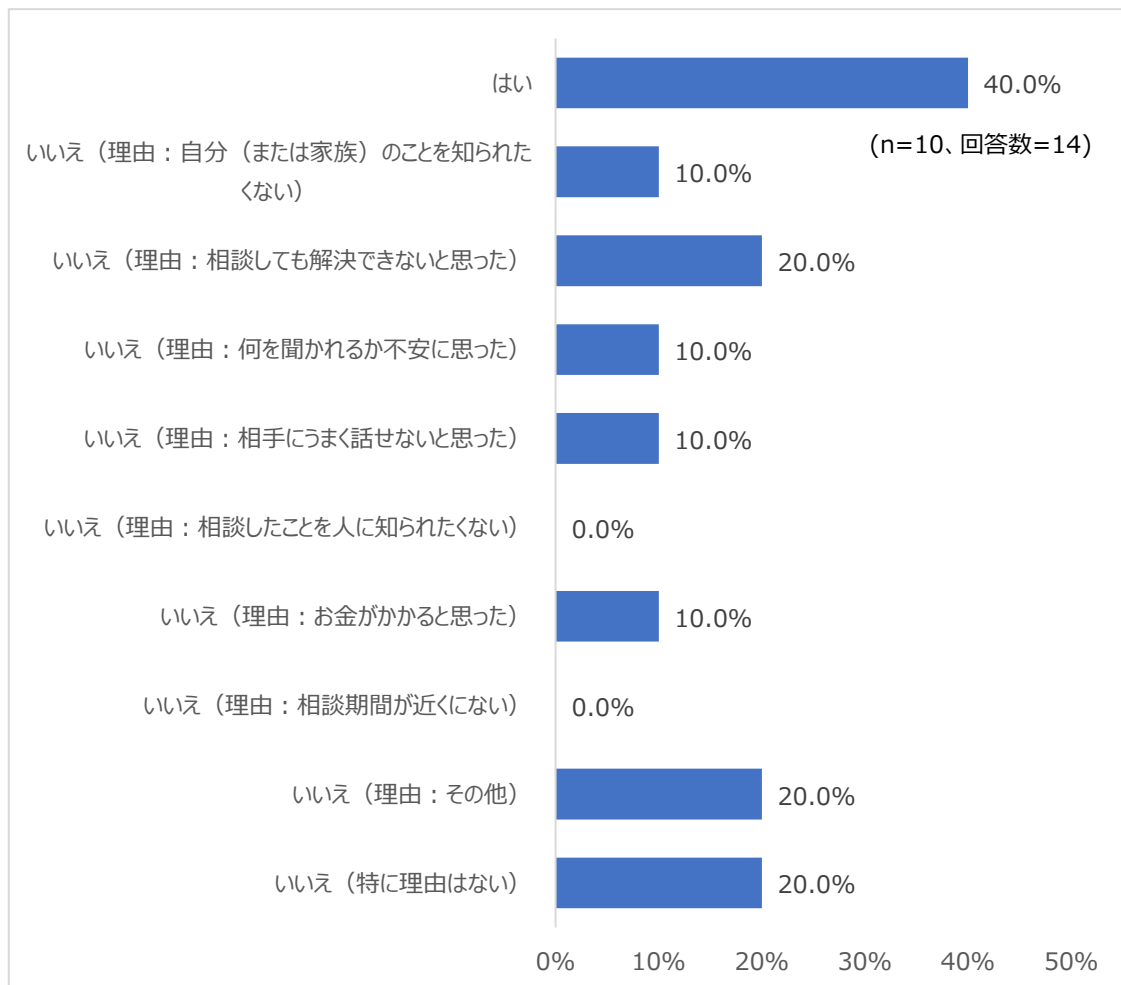
Q15 の状態について、あなたはどのような機関に相談したいと思いましたか。



どのような機関に相談したいと思ったかを聞いたところ、「精神科医がいる」をあげたとの割合は 66.7%、「医学的な助言をくれる」「同じ悩みがある人と出会える」「公的機関の人である」「あてはまるものはない」がそれぞれ 33.3%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

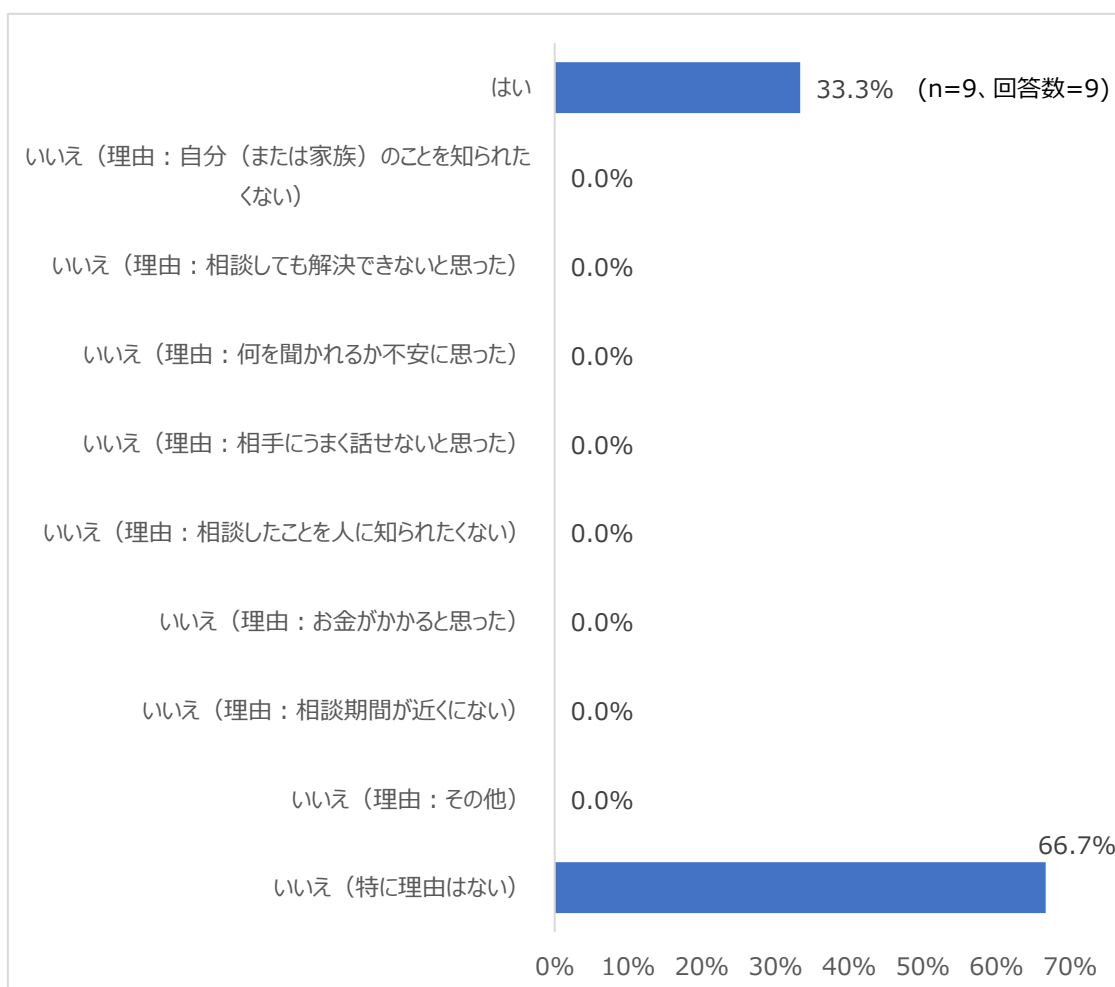
Q24 Q15 の状態について、あなたは相談機関などに相談したことがありますか。



相談したことがあるかを聞いたところ、「はい」の割合は 40.0%、「いいえ（理由：相談しても解決できないと思った）」「いいえ（理由：お金がかかると思った）」「いいえ（理由：その他）」「いいえ（特に理由はない）」の割合はそれぞれ 20.0%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q24 Q15 の状態について、あなたは相談機関などに相談したことがありますか。

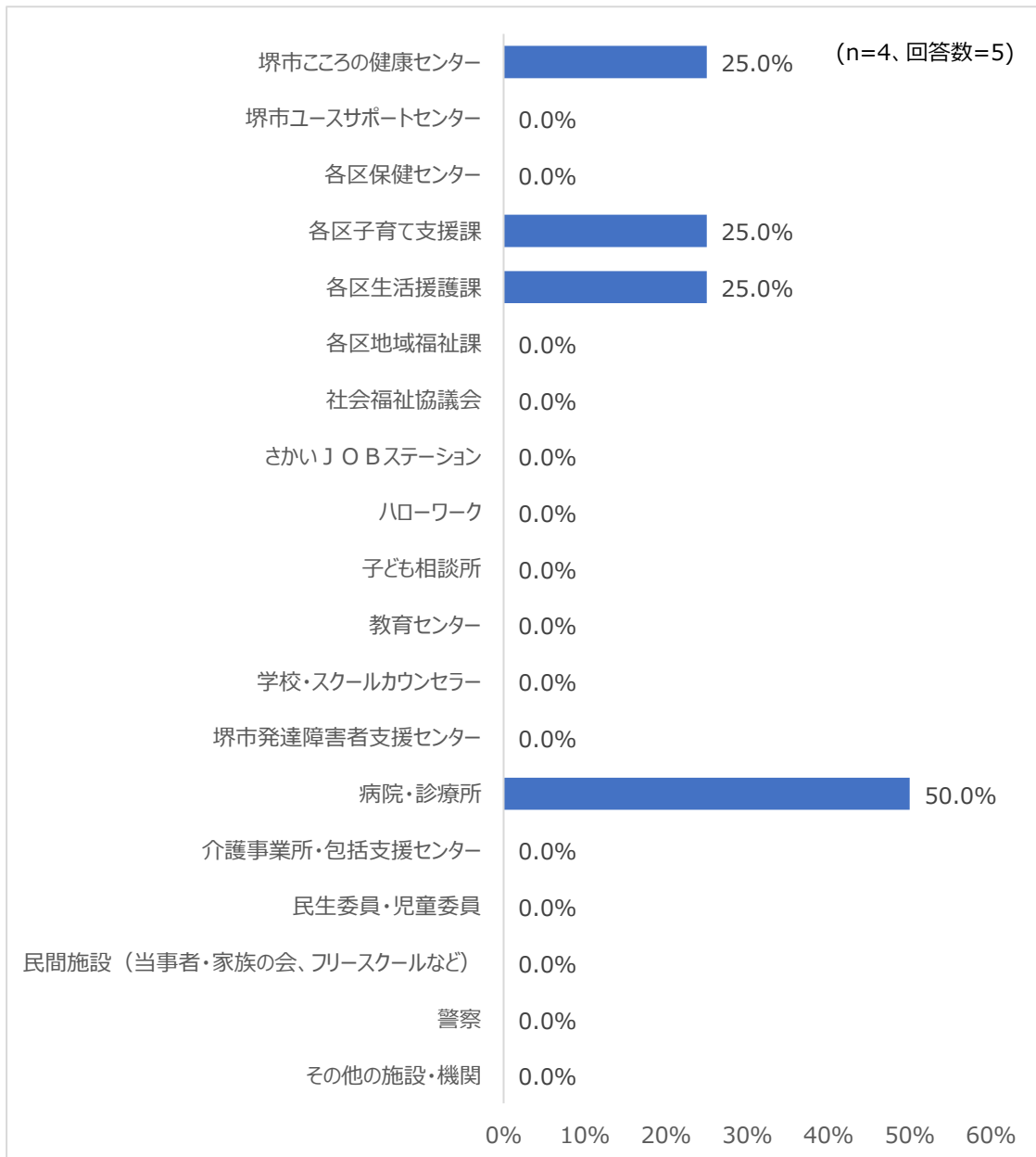


相談したことがあるかを聞いたところ、「いいえ（特に理由はない）」の割合は 66.7%、「はい」の割合は 33.3%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

Q24 で「はい」と答えた方だけの回答である。

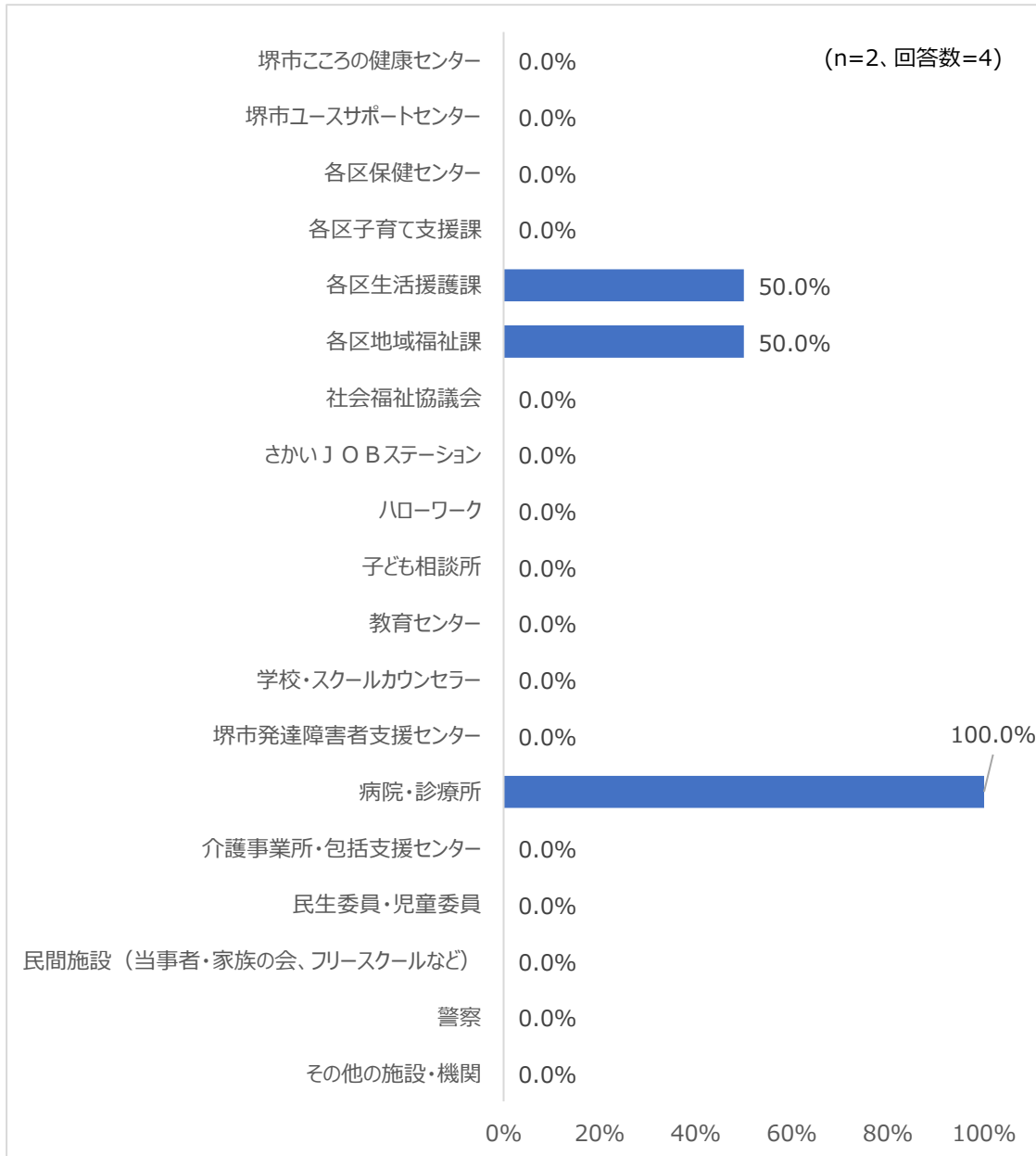
Q25 あなたはどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。（○はいくつでも）



どの機関に相談したかを聞いたところ、「病院・診療所」の割合は 50.0%、「堺市こころの健康センター」「各区子育て支援課」「各区生活援護課」の割合はそれぞれ 25.0%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q25 あなたはどのような機関に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。
 (○はいくつでも)

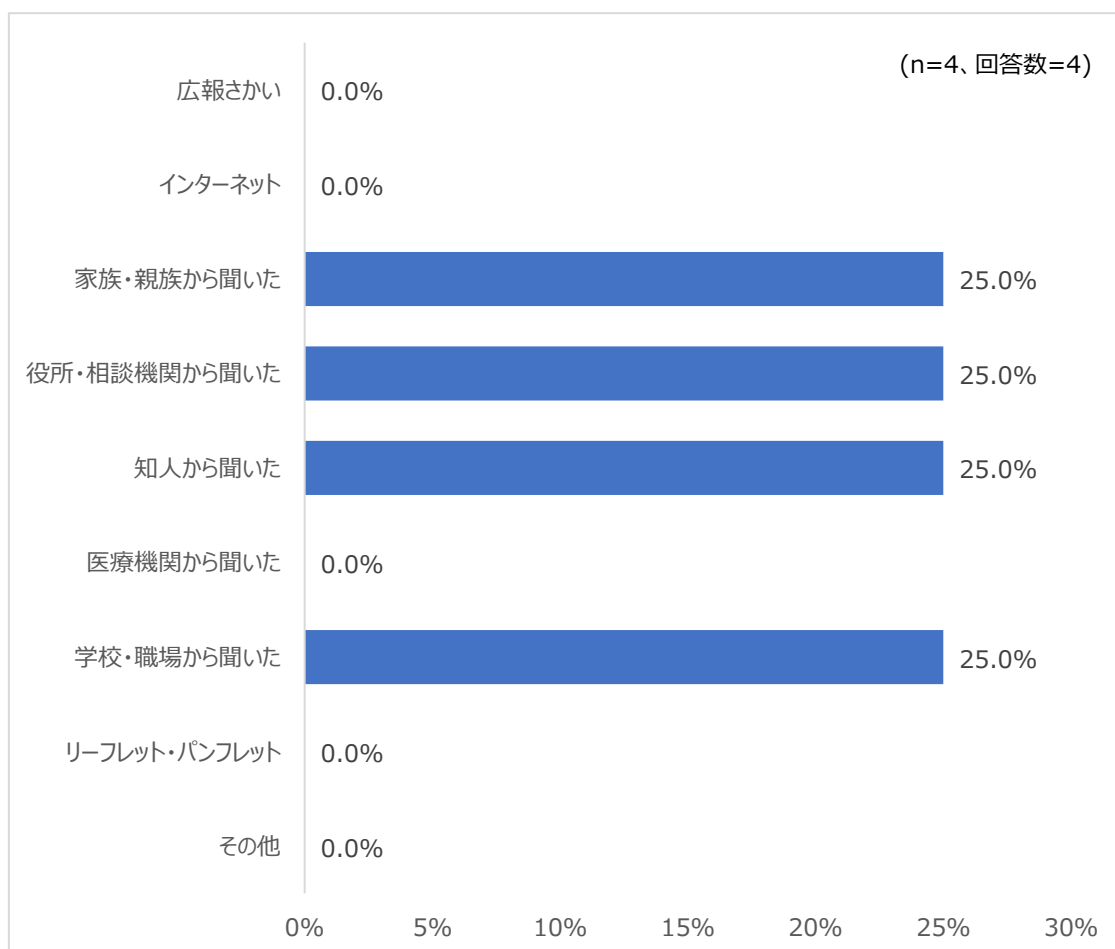


どの機関に相談したかを聞いたところ、「病院・診療所」の割合は 100.0%、「各区生活援護課」「各区地域福祉課」の割合はそれぞれ 50.0%となっている。

Q24 で「はい」と答えた方みの回答である。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

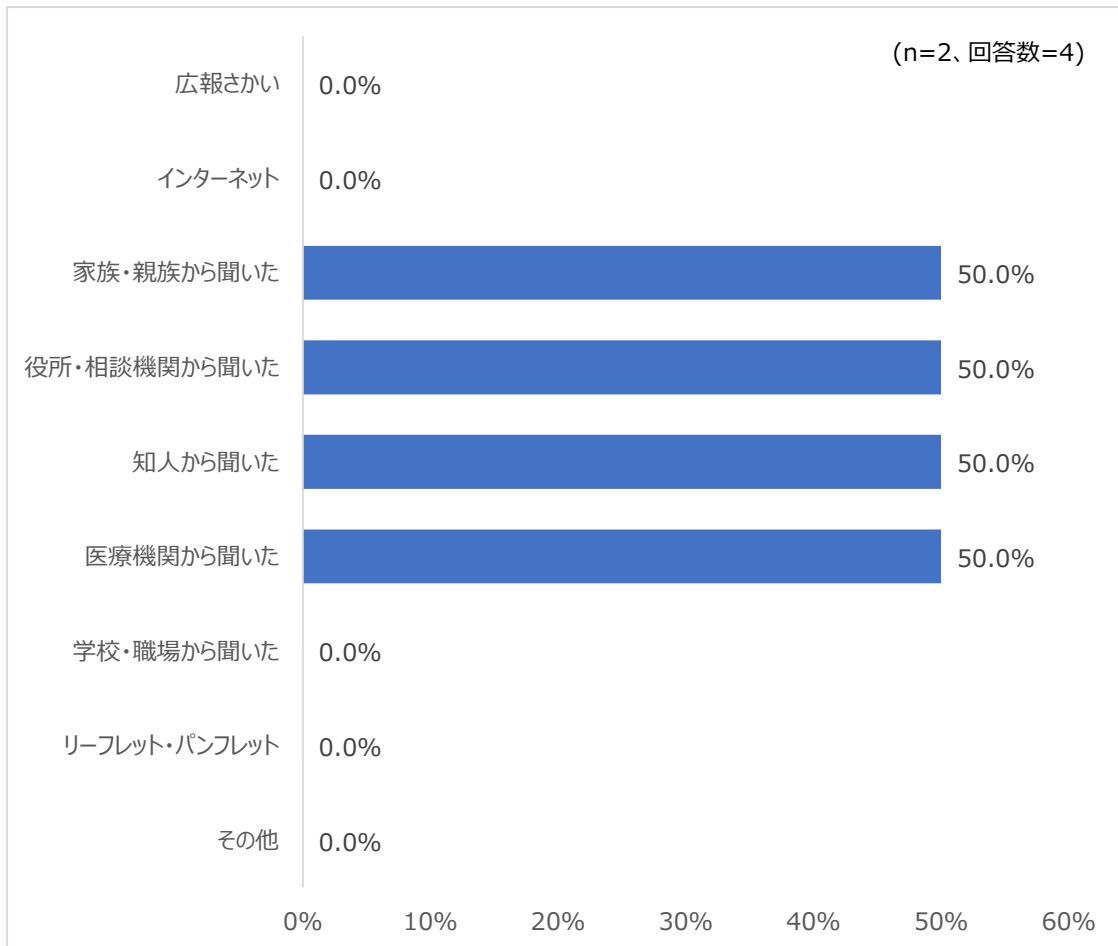
Q26 Q25 の機関について、どのように知りましたか。（あてはまるものいくつか選んでください）



機関をどのように知ったかを聞いたところ、「家族・親族から聞いた」「役所・相談機関から聞いた」「知人から聞いた」「学校・職場から聞いた」の割合はそれぞれ 25.0%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q26 Q25の機関について、どのように知りましたか。



機関をどのように知ったかを聞いたところ、「家族・親族から聞いた」「役所・相談機関から聞いた」「知人から聞いた」「医療機関から聞いた」の割合はそれぞれ 50.0%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

Q27 Q25 の相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

抱えている悩みが解決しなかった

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

Q27 Q25 の相談機関に相談した結果について、どのようにお考えですか。ご自由にお書きください。

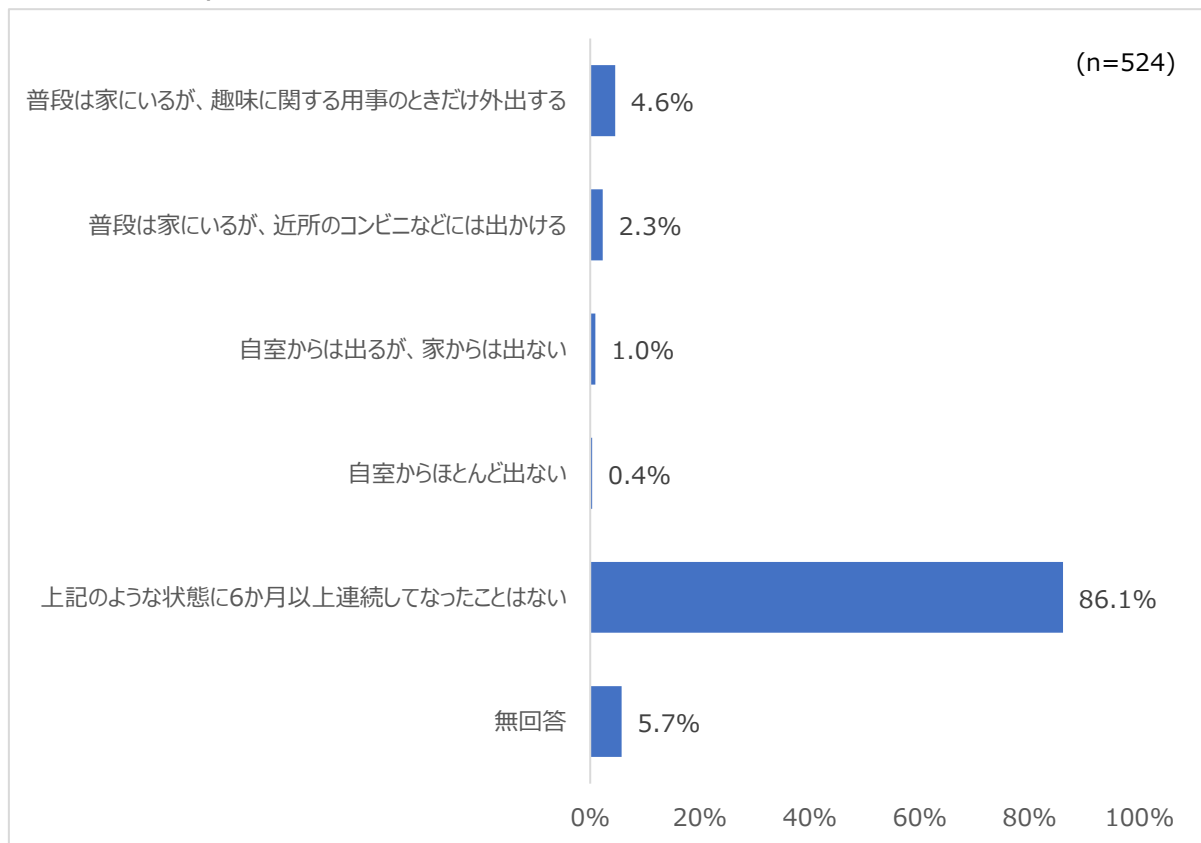
常に力になっていただいているので、就活も進んでいます。

Q28 は、Q15 において、外出頻度が高かった方のみが回答する項目である。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

Q28 あなたは 2021 年より前に 6 か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。

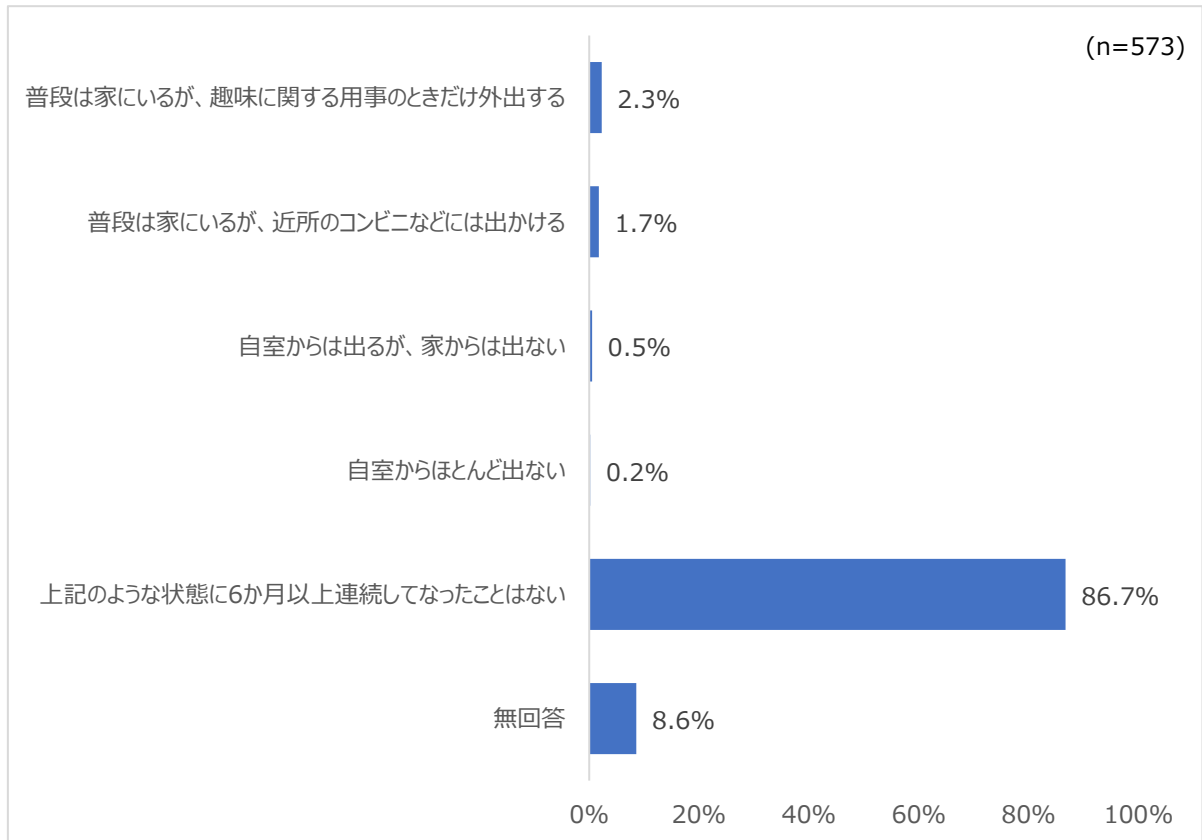
（○はひとつだけ）



2021 年より前の外出頻度を聞いたところ、「上記のような状態に 6 か月以上連続してなったことはない」の割合は 86.1%、無回答の人の割合は 5.7%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q28 あなたは2021年より前に6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
（○はひとつだけ）

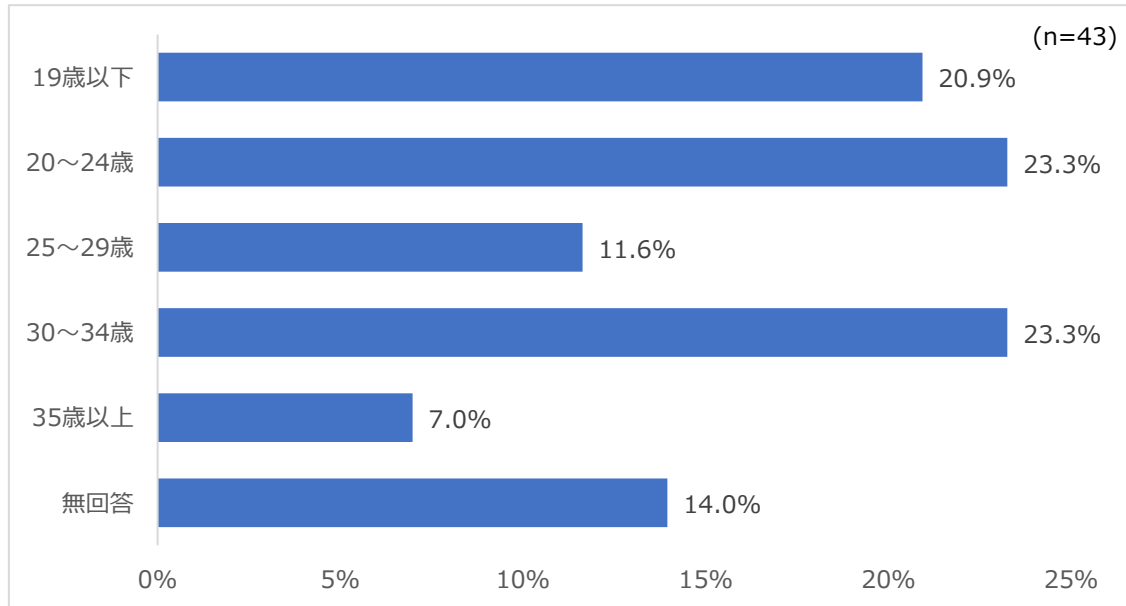


2021年より前の外出頻度を聞いたところ、「上記のような状態に6か月以上連続してなったことはない」の割合は86.7%、無回答の人の割合は8.6%となっている。

Q28 は、Q15 において、外出頻度が高かった方のみが回答する項目である。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

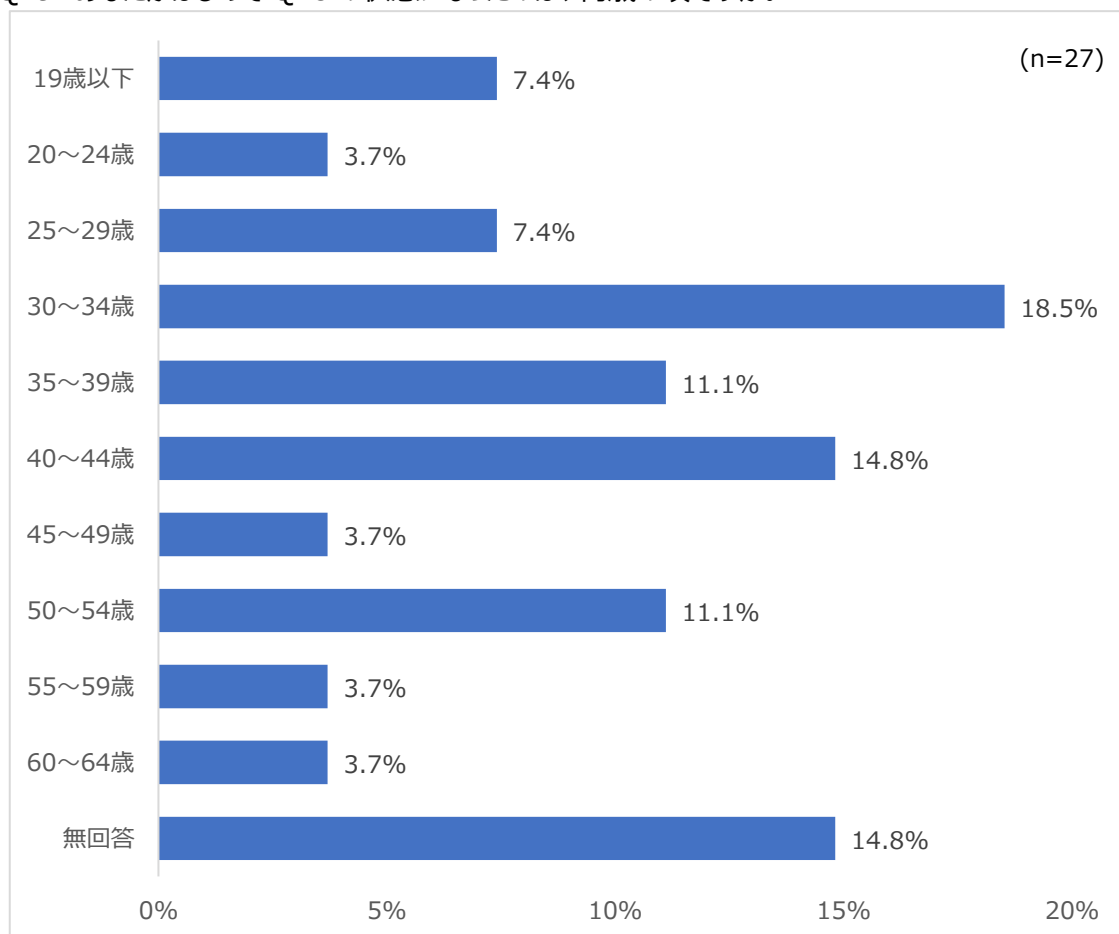
Q29 あなたがはじめて Q28 の状態になったのは、何歳の頃ですか。



Q28 の状態になったのは何歳の頃からかを聞いたところ、「20～24 歳」「30～34 歳」の割合はそれぞれ 23.3%、「19 歳以下」の割合は 20.9%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

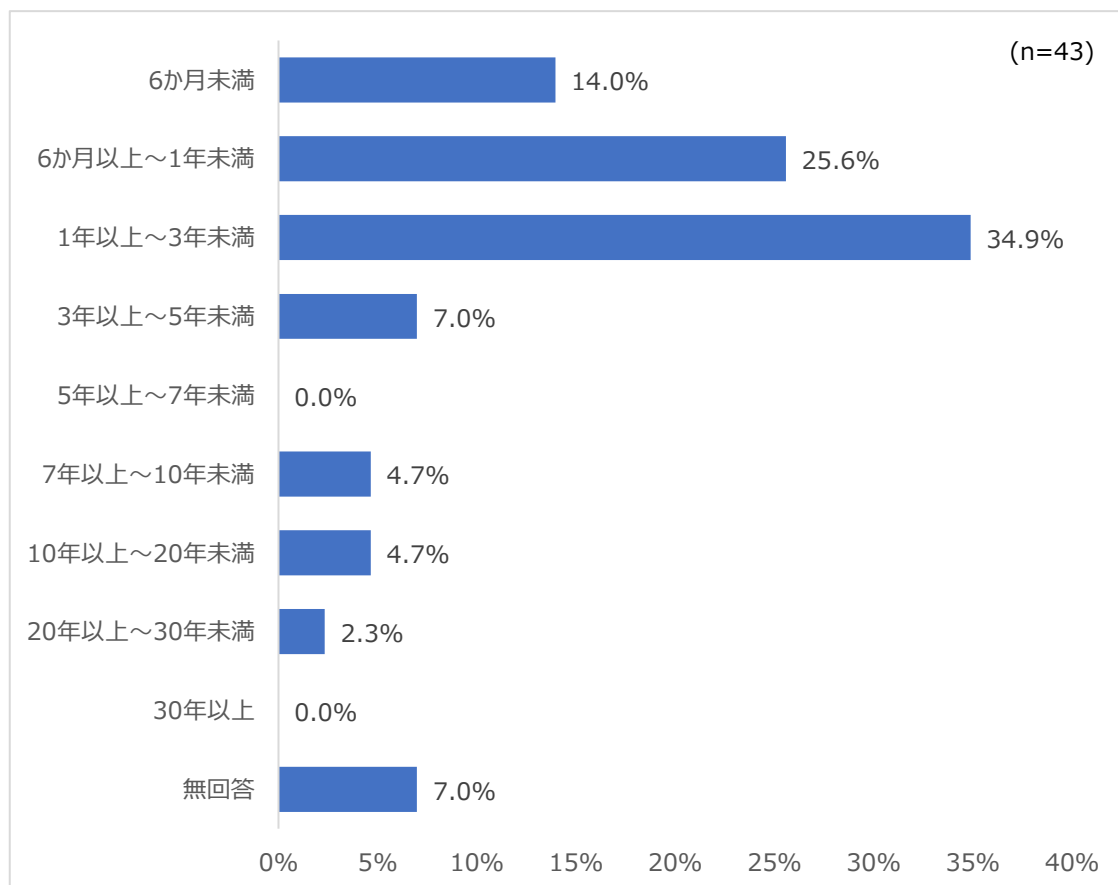
Q29 あなたがはじめてQ28の状態になったのは、何歳の頃ですか。



Q28 の状態になったのは何歳の頃からかを聞いたところ、「30～34 歳」の割合は 18.5%、「40～44 歳」「無回答」の人の割合は 14.8%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

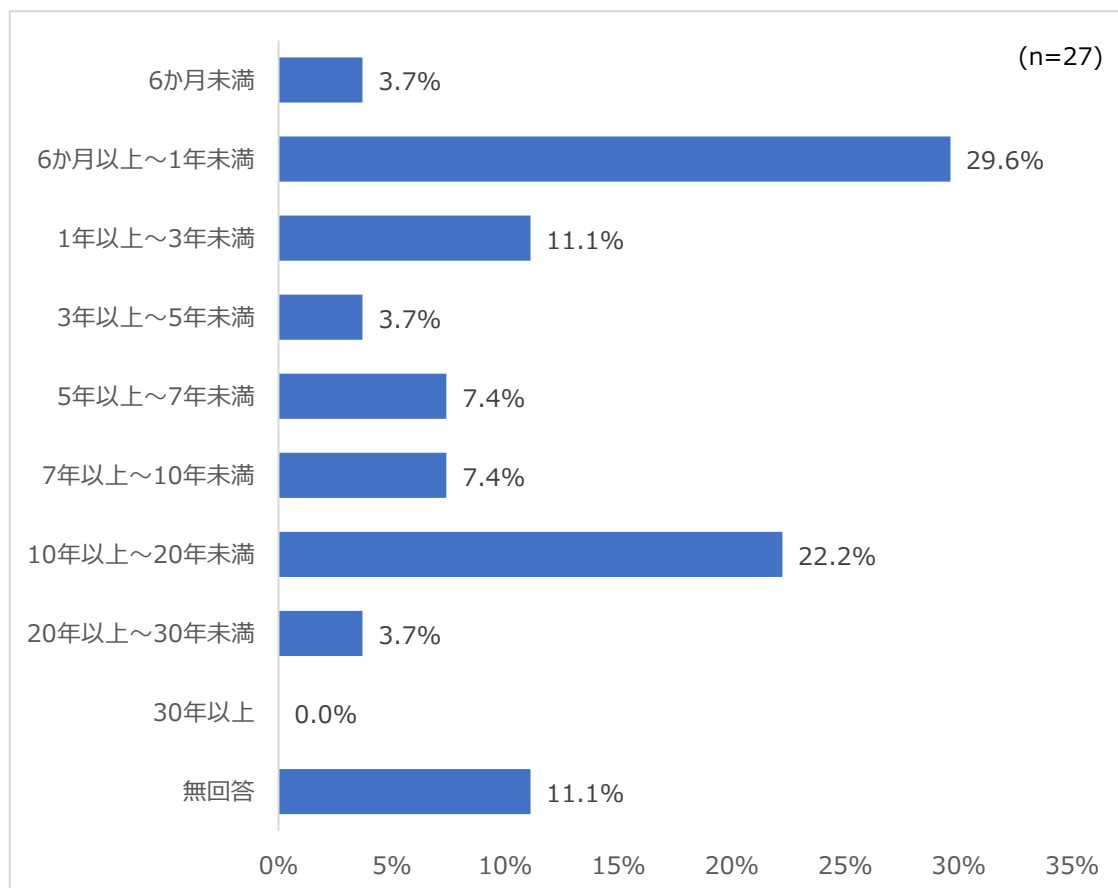
Q30 Q28の状態はどれくらい続きましたか。（○はひとつだけ）



Q28の状態がどれくらい続いたかを聞いたところ、「1年以上～3年未満」の割合は34.9%、「6か月以上～1年未満」の割合は25.6%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

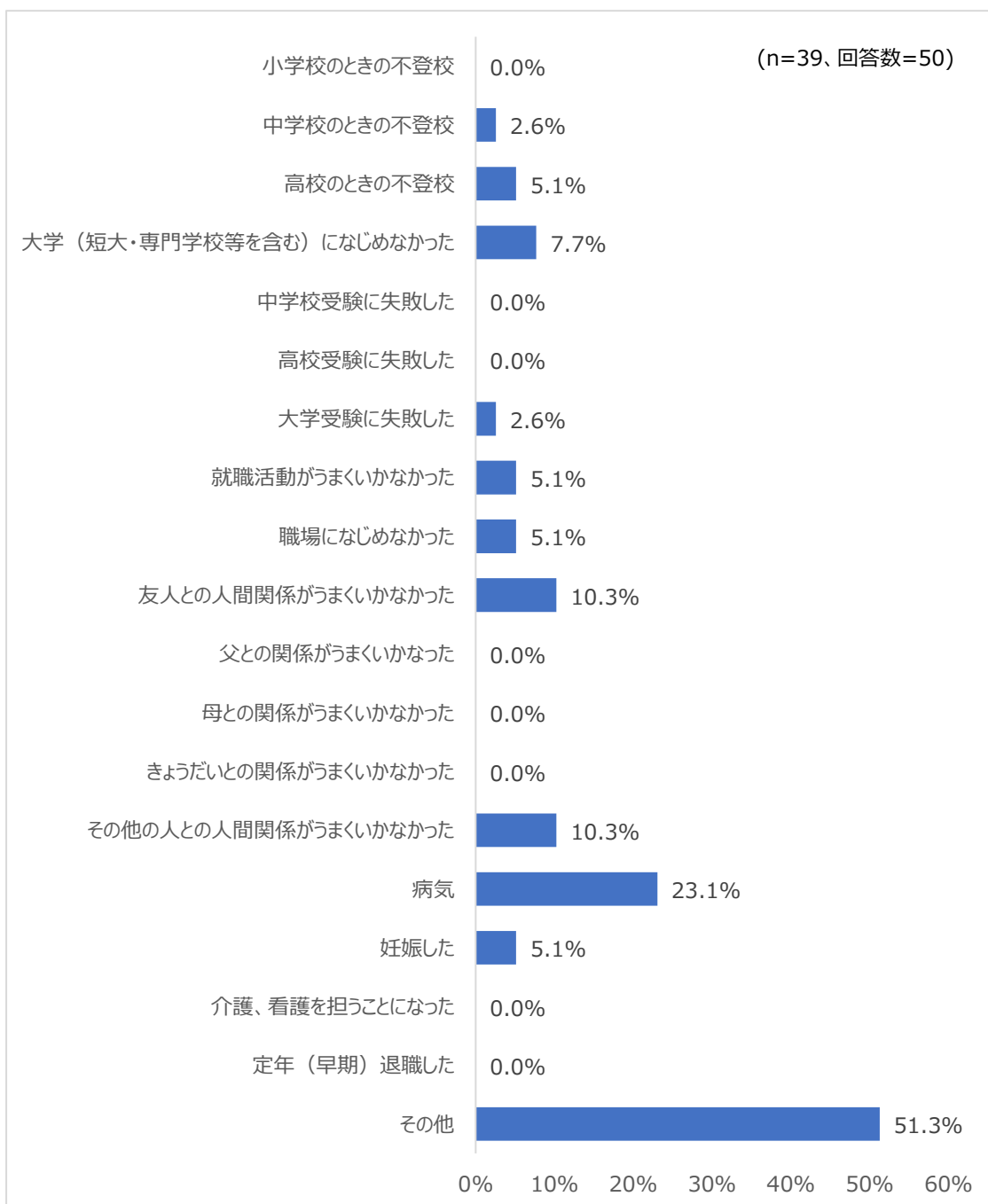
Q30 Q28の状態はどれくらい続きましたか。（○はひとつだけ）



Q28の状態がどれくらい続いたかを聞いたところ、「6か月以上～1年未満」の割合は29.6%、「10年以上～20年未満」の割合は22.2%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

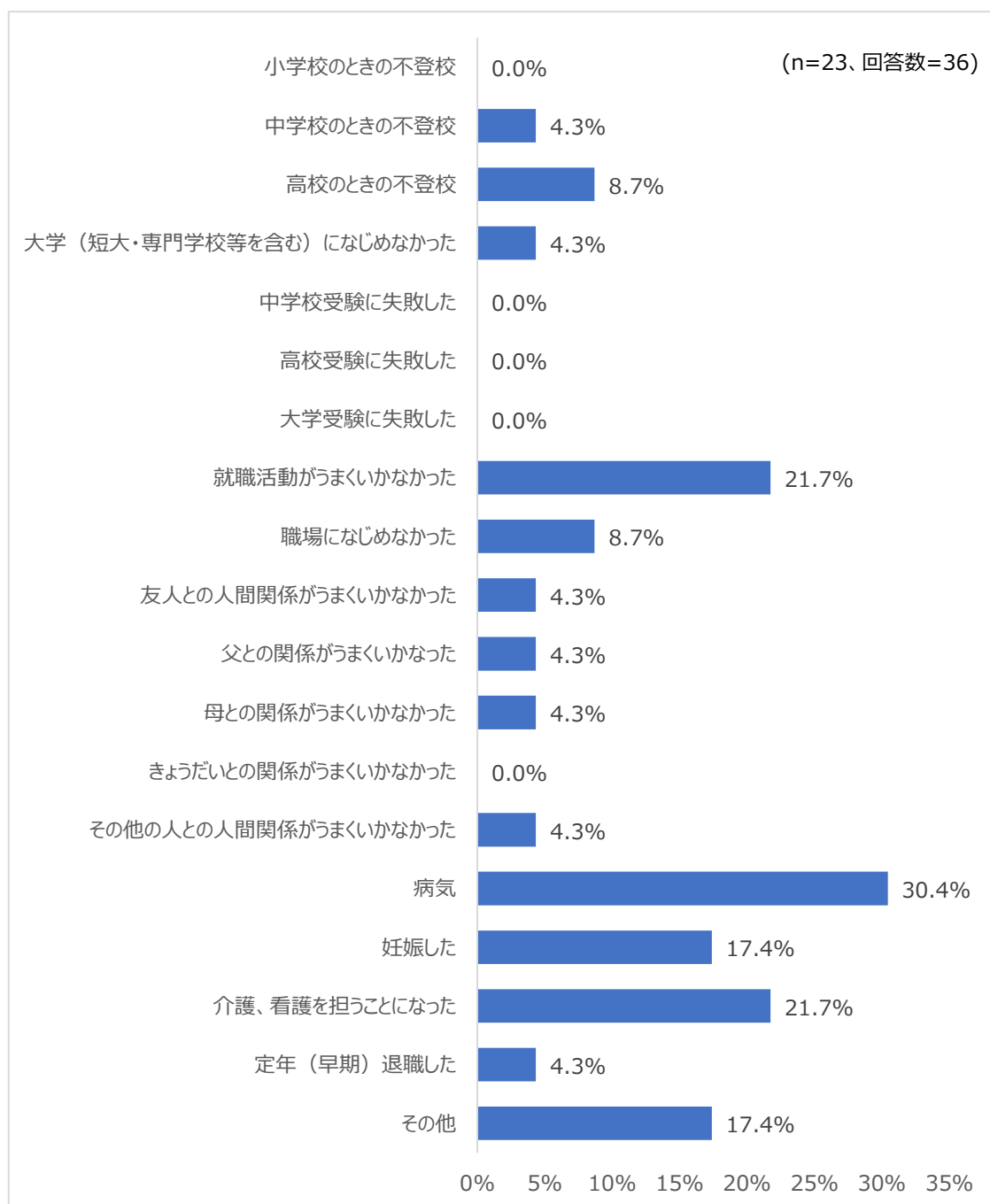
Q31 Q28の状態になったきっかけは何ですか。（○はいくつでも）



Q28の状態になったきっかけを聞いたところ、「その他」の割合は51.3%、「病気」の割合は23.1%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

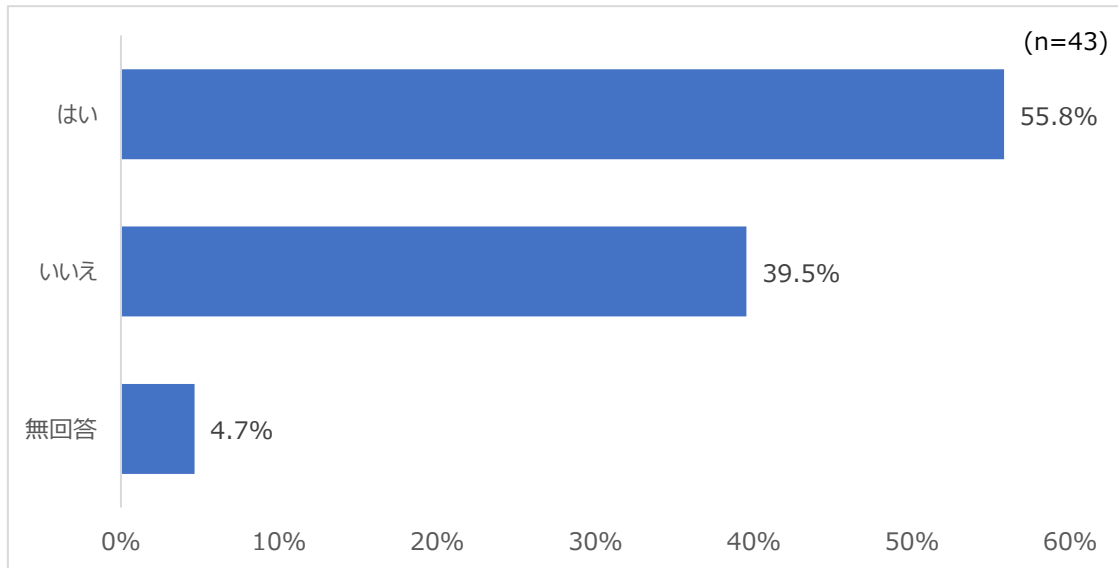
Q31 Q28の状態になったきっかけは何ですか。（〇はいくつでも）



Q28の状態になったきっかけを聞いたところ、「病気」の割合は30.4%、「就職活動がうまくいかなかった」「介護、看護を担うことになった」の割合がそれぞれ21.7%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

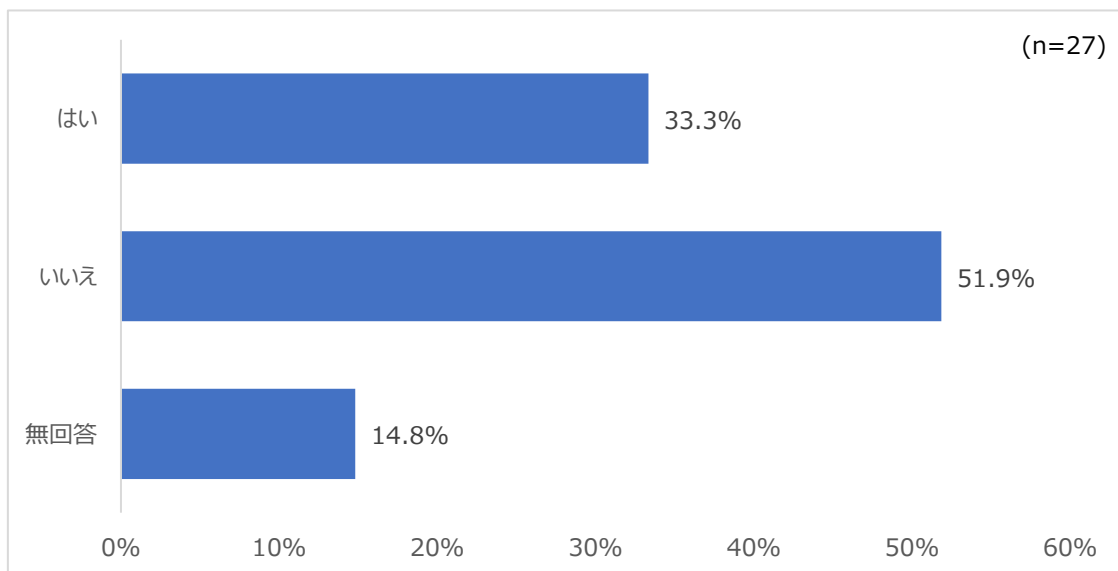
Q32 Q28 の状態について、困ったことはありましたか。(あてはまるほうに○)



困ったことがあったかを聞いたところ、「はい」の割合は 55.8%、「いいえ」の割合は 39.5%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

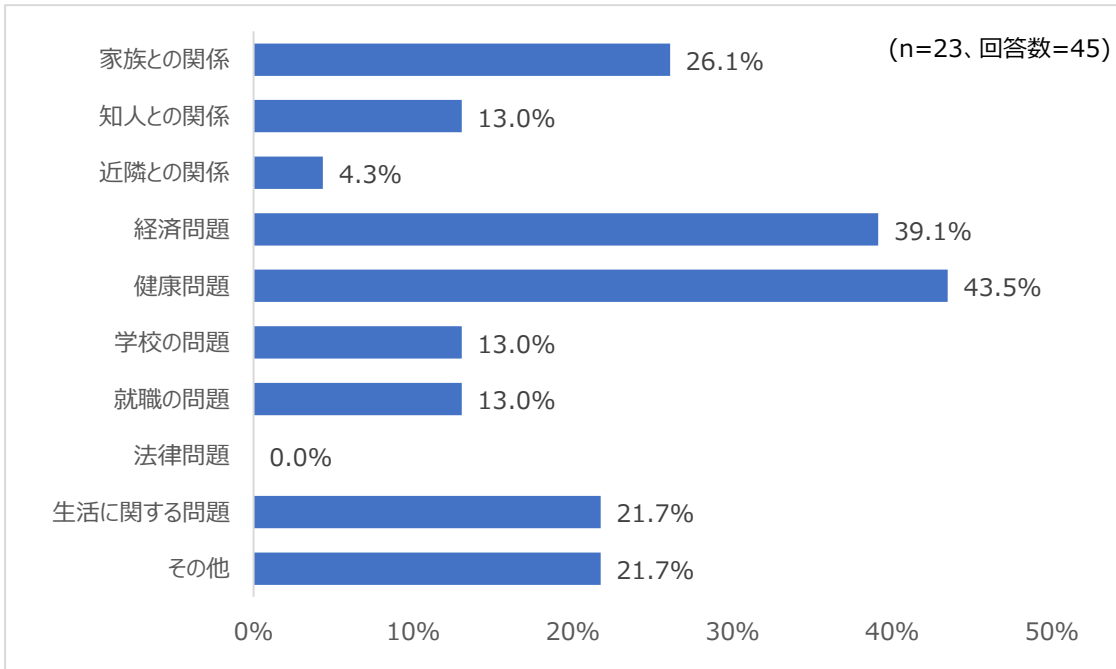
Q32 Q28 の状態について、困ったことはありましたか。(あてはまるほうに○)



困ったことがあったかを聞いたところ、「はい」の割合は 33.3%、「いいえ」の割合は 51.9%となっている。

【本人票 子ども・若者（満15歳～39歳）】

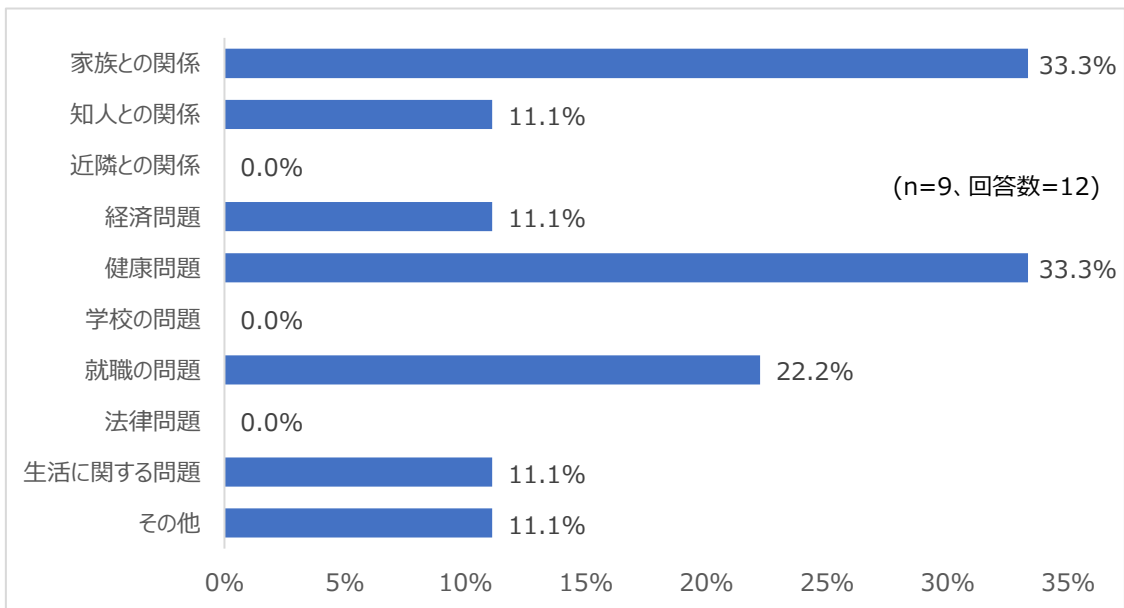
Q33 どういうことで困りましたか。あてはまるものすべてに○をしてください。



どういこと困ったかを聞いたところ、「健康問題」の割合は 43.5%、「経済問題」の割合は 39.1%となっている。

【本人票 成人（満40歳～64歳）】

Q33 どういうことで困りましたか。あてはまるものすべてに○をしてください。



どういこと困ったかを聞いたところ、「家族との関係」「健康問題」の割合はそれぞれ 33.3%、「就職の問題」の割合は 22.2%となっている。

【本人票 子ども・若者（満 15 歳～39 歳）】

Q34 Q28 の状態から現在の状態になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

時間を経て外へ関心が向いた。

経済的にきびしくなったから。

家族や友人などの支え

【本人票 成人（満 40 歳～64 歳）】

Q34 Q28 の状態から現在の状態になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

姉妹や友人との会話

家族の協力
